

地域共生社会の実現に向けて

守山市における重層的支援体制整備事業を活用した
一人ひとりの社会参加から地域づくりへの展開

滋賀県守山市

The Garden City

つなぐ、守山

市民、企業、NPOなど様々な方が集い、車座で話しながら、一つのC a f éをつくった物語です。

ここで伝えたいことはただ一つ

一人ひとりの可能性と地域資源を重ね合わせると、人もまちも元気になるということ（一つと言いながらダラダラ書いてしまってます。すいません。）

では、話をスタートします。

少しの時間ですが、お聞きください。



守山市の概要

2020年7月1日 市制施行 50周年

※守山は、比叡“山”の東の鬼門を“守”るまちが由来

市制施行

人口 85,315人（2022年5月末時点：対前年比+669人）

世帯数 34,229世帯 / 65歳以上の割合 22.12%

人口情報

面積 55km²（うち陸地面積 45km²）

※市内の高低差 約20mのフラットな地形

地形

J Rで京都まで27分、大阪まで57分の好アクセス

※大都市のベッドタウンとして成長

アクセス

「住みやすさ日本一のまち守山」を目指しています。

まちの3つの特長

まちづくりの基本理念





健康のび体操



親子で昔遊び体験(中山道)



もりやまいち



市民団体による植栽の手入れ



もりやま冬ホテルのイルミネーション(駅前緑地)



地域住民による大川の水草除去活動



川遊び体験



ホテルの幼虫を放流する保育園児

地域の力

市内には71の自治会があり、加入率が高く、住民自身による活発なまちづくりが行われています。

また、様々な団体が環境、福祉、にぎわいづくりなどまちづくりに参画しています。

1 そもそもの課題認識⇒みんな「ひきこもり」やん！

でも特別なこと！？

59人



自分だって彩
り豊かな暮ら
しをしたい！

友達いない、
土地勘ない、
時間はある



85,107人

2022年3月末時点

仕事と会社の往復しかないサラリーマン、退職してすることがなくテレビを見て暮らす高齢者、育児におわれ子どもと夫以外話しをしていないママ・・・

孤独感は誰もが持つし、自分持つこと

孤独感が生きる力を失わせていく＝社会的に損失

2 めっちゃ単純なことから始めました

一方、地域では

- 地域のつながりの希薄化
(マンションの増・転入人口の増など)
- 世帯の小規模化・孤立の進行
一世帯あたりの人員数の推移
: H25 2.73 → R4 2.50
- 地域活動等の担い手不足 (自治会依存)、
実行力不足



じゃあ、地域を舞台に、自分がしたいこと・
やりたいことをやって、それで仲間ができて、結果的に誰かの・地域の助けにもなる
ようなことができたらいいなあ…



2019年開始

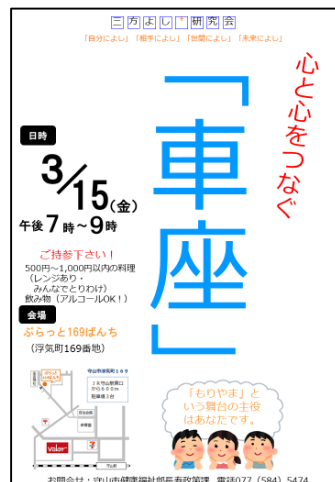
三方よし⁺研究会

「自分によし」「相手によし」「世間によし」「未来によし」



・地域課題の話し合
いはするけど、具体
の取組まで、なかなか
発展しない…

縮む地域



しかしコロナ禍で中断…

3 再び始動 新・「車座」から生まれた 『再縁寺プロジェクト』

2020年開始

1. これまでの活動から見えてきたこと

当事者の声

- ・ してもらうではなく自分がしたい
- ・ 自分がしたいことを語れる、それで誰かとつながる場・仲間づくりの場がほしい
- ・ 買い物なら外に出られるんだけど



データから見える傾向

※2020.7

- ・ 8割が男性
- ・ 20代が一番多い
- ・ 最終学歴は高校・専門学校が5割
- ・ 障害等ない方が5割
- ・ 不登校経験が5割

- ・ **人生のスタートラインに立つことを応援する場**
(社会体験を通じた可能性の拡大など)
- ・ **色んな人が自然に混ざり、対話する場**
- ・ **何かを目的に、ふっと行ける・行きたくなる場**

とは言うものの

人がいない、お金もない、場所もない、
ないないづくし

地域の人・モノ・カネ・コトをつなぎ、一石〇鳥を生み出す

2. 場づくりまでの過程

①人材発掘

- ・ フードバンクに出向いたところ、事務局長が人やモノをつなぎ、様々な活動の場を作り出していた！
- ・ 事務局長は自らの会社で、課題のある方の働く場づくりを実践するとともに、まちづくりの中間支援もしている方であった。
- ・ 想いを伝え、意気投合！具現化へ踏み出すことに

②市民・企業等の巻き込み

- ・ 様々な知恵を出し合う**車座**の開催
- ・ 様々な分野から集まった人材が手弁当で知恵を出し合いました。



③**車座**で出てきた意見からの場づくり

- ア 何かを目的にふっと行ける場
 - ・ 「食」をテーマに
 - ・ ここで買い物もできるようにしよう！
- イ 色んな人が自然に混ざる・対話する場
 - ・ ゆっくりできる喫茶店の雰囲気
 - ・ 優しく話しかけるマスター
 - ・ 自由な活動ができる
- ウ スタートラインに立つことを応援する場
 - ・ ここで働ける・働きたい場にしよう！
 - ・ 就労応援ができるようにしよう！
- エ 持続可能な形で運営できる場
 - ・ しっかり収益を得て賃金を払える場にしよう！
 - ・ 来る方も働く方も「ここがいい！」と思えるおしゃれな場にしよう

ココカラ

自分らしい
生き方の実現

持続
可能

支え合いの
再生・創出

地域の活性化

4 「ないないづくし」が人をつなげる・資源を見つける

④具現化に向けた人・モノ・カネ・コト



ア 人

- ・ 短時間しか働けない子育てママ、ひきこもりの方等を雇用
⇒提供料理のメニュー・オペレーションづくり

イ モノ

- ・ 場所の選定(誰もが来やすいけど密集していない場所)
⇒元散髪屋のリノベーション
- ・ 趣旨に共感した市内の若手左官屋さんたちによるおしゃれなカフェへのリノベーション

ウ カネ

- ・ 開設費用の調達(休眠預金、空き家補助金など幅広い資金調達)
- ・ 幅広い収益源の確保(移動販売、弁当販売先の開拓、作業所の商品を高付加価値ある商品へ)

エ コト

- ・ 福祉の枠組みを超えたまちづくり関係者・地域住民との関係構築(協働事業者とつなぐ) など



before



after



Café **Ink** MORIYAMA

Café Ink MORIYAMA



OPEN ! 5月25日(水) 10時

多様なヒトやモノ、コトが集まり、多彩な活動を生み出すファクトリー



○カフェスペース

- ・ 地元食材を活用したデリカテッセン
- ・ 「食」を通じて人と人がつながる交流の場
- ・ ひきこもりの方等様々な方が一緒に働くソーシャルファーム
- ・ 独立を志す人々のチャレンジキッチン

○物販スペース

- ・ 守山市の新鮮野菜と守山市の様々な活動から生まれた商品の販売
- ・ 生活協同組合コープしがの商品取次

○レンタルスペース

- ・ 一棟レンタルによる市民活動応援
- ・ ローカルビジネスを応援するワークスペース、貸会議室

○相談スペース

- ・ コーディネーターによる起業や就労、市民活動、生活相談等の実施

一石〇鳥



空き家活用×起業×
雇用創出×地産地消
×市民交流×市民活
動等への中間支援×
社会参加支援×補助
金行政からの脱却
×・・・



produce by Mitte

〒524-0012 守山市播磨田町115-5
TEL: 077-535-8702

火～土 営業 (10時～17時※ランチタイム11時30分～14時)
日・祝・月 地域コミュニティへの開放

つながる ちやがる ききあう
Mitsuo Nakano Chuo
就労ネットワーク滋賀

協力



5 国においても

地域共生社会の実現 ニッポン一億総活躍プラン(平成28年6月2日閣議決定)

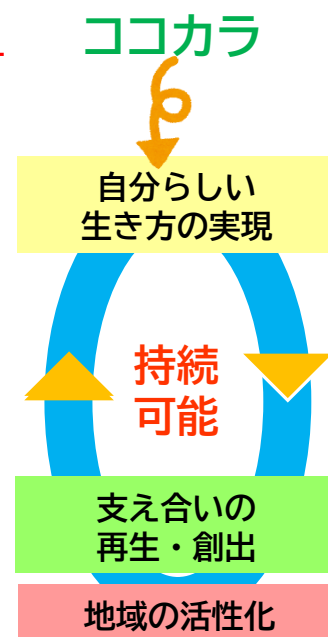
制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、**住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会**

●一人ひとりの幸福追求を**応援し、暮らしと地域を支える**

- 「支え手」「受け手」に二分せず、**一人ひとりの可能性を引き出す**
- 典型的なサービスの給付を中心とする仕組みから、**エンパワメントと参加**の支援を通じて**地域づくり**につなげる

●**地域が「丸ごと」つながり、暮らしと地域社会の持続を支える**

- 産業や福祉など分野・領域を超え強みを持ち寄って、**暮らしにも地域にも豊かさ**を生む「**循環**」を生み出していく
- 「**役割を持つ**」「**参加する**」「**働く**」ことを**支え**、地域の担い手を育てていく



6 重層的支援体制整備事業の活用

新たな活動・社会参加が生まれる場づくり(守山市が考える参加支援事業)

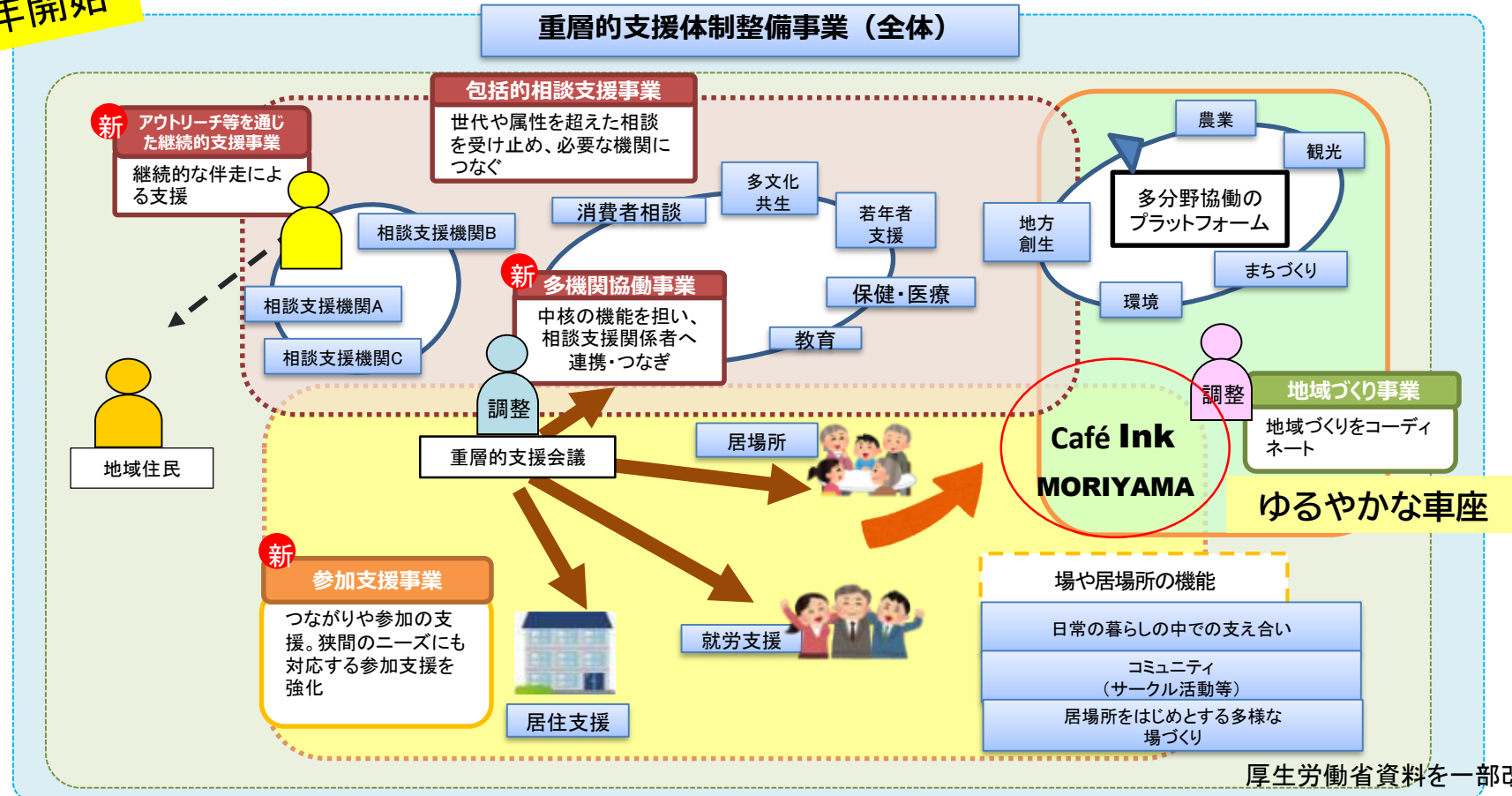
目指す社会

一人ひとりの可能性に着目し、社会の一員として活躍できる、何度でもチャレンジできる社会

一人の活躍の場をつくるため、人・モノ・カネ・コトが巻き込まれる

地域丸ごと = 地域づくり事業へ

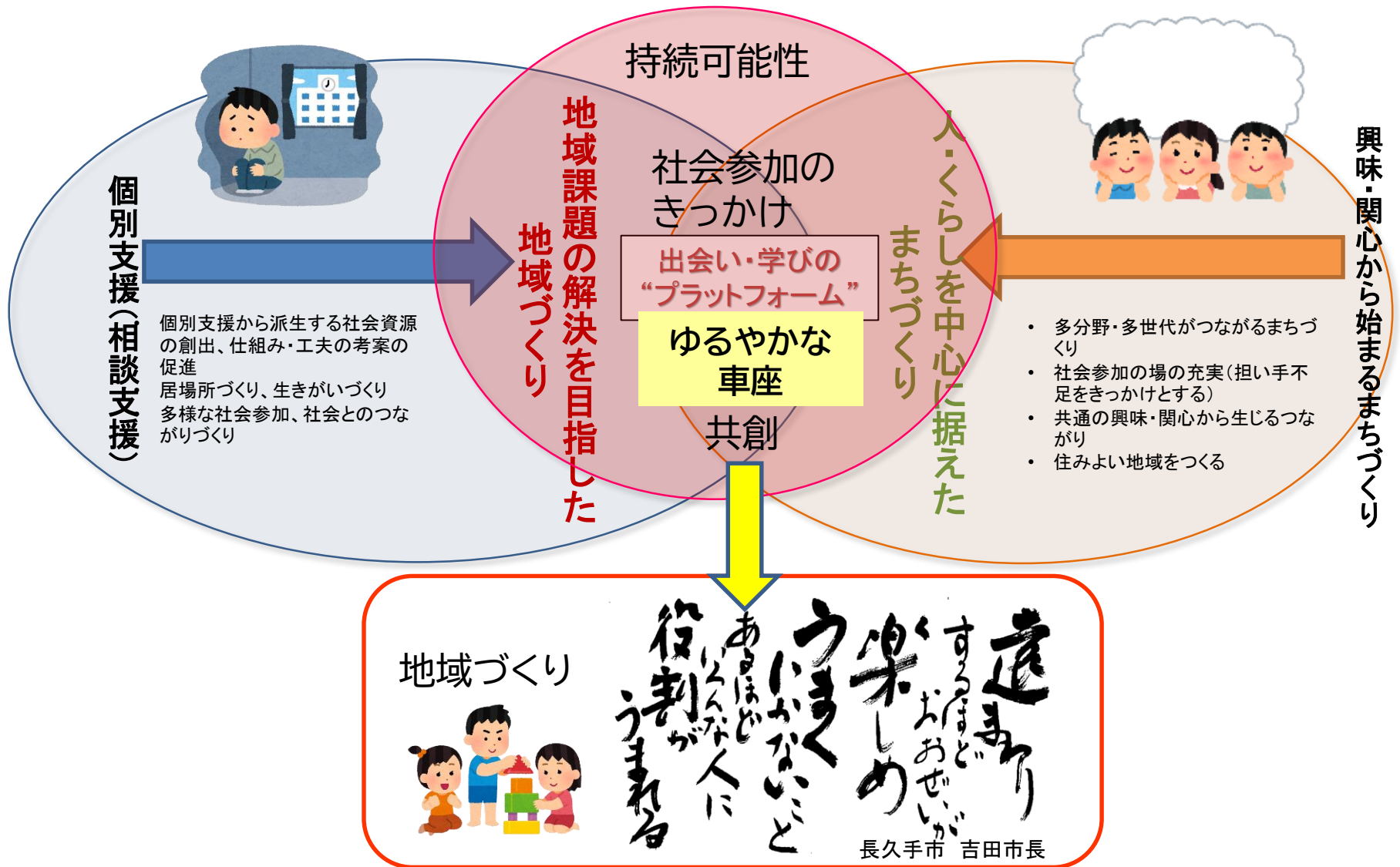
2021年開始



多様な主体による地域活動の展開における出会い・学びのプラットフォーム

福祉サイドからのアプローチ

まちづくり・地域創生サイドからのアプローチ



7 生まれてきた変化

お疲れ様でした！
(挨拶ができる・仲間
への気遣い・充実感)

こういう場が欲しかったの！
(市民活動の促進)

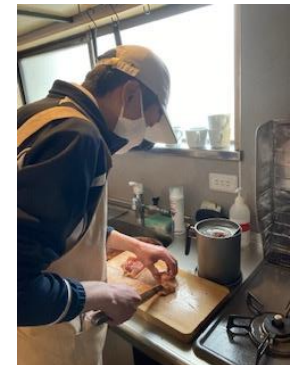
何しておられるんですか！？
(交流)



お皿洗います！
(自分から人を手伝う)



もっと違うこともしたい！
(次のステップへの意欲喚起)



ここの玉ねぎ使いませんか！？
(自分から提案できる)



一緒に地域共生社会をつくっていきましょう！